

DAAD-Kyoto Partnership Programme

- Dorothea Mahnke (DAAD東京事務所所長)
- Laura Blecken (DAAD東京事務所 マーケティング担当)
- 久留島 義信 (DAAD東京事務所 奨学金担当)

DAAD

主な発表内容

- 京都大学とのパートナーシップ締結理由
- DAADの助成プログラム
- 日独学生・若手研究者のモビリティについて

DAADとは

ドイツの大学による自治組織

- 241 大学
- 104 学生団体



DAADの目的と役割



「交流で世界が変わる」というモットー下での、3つの戦略的活動分野

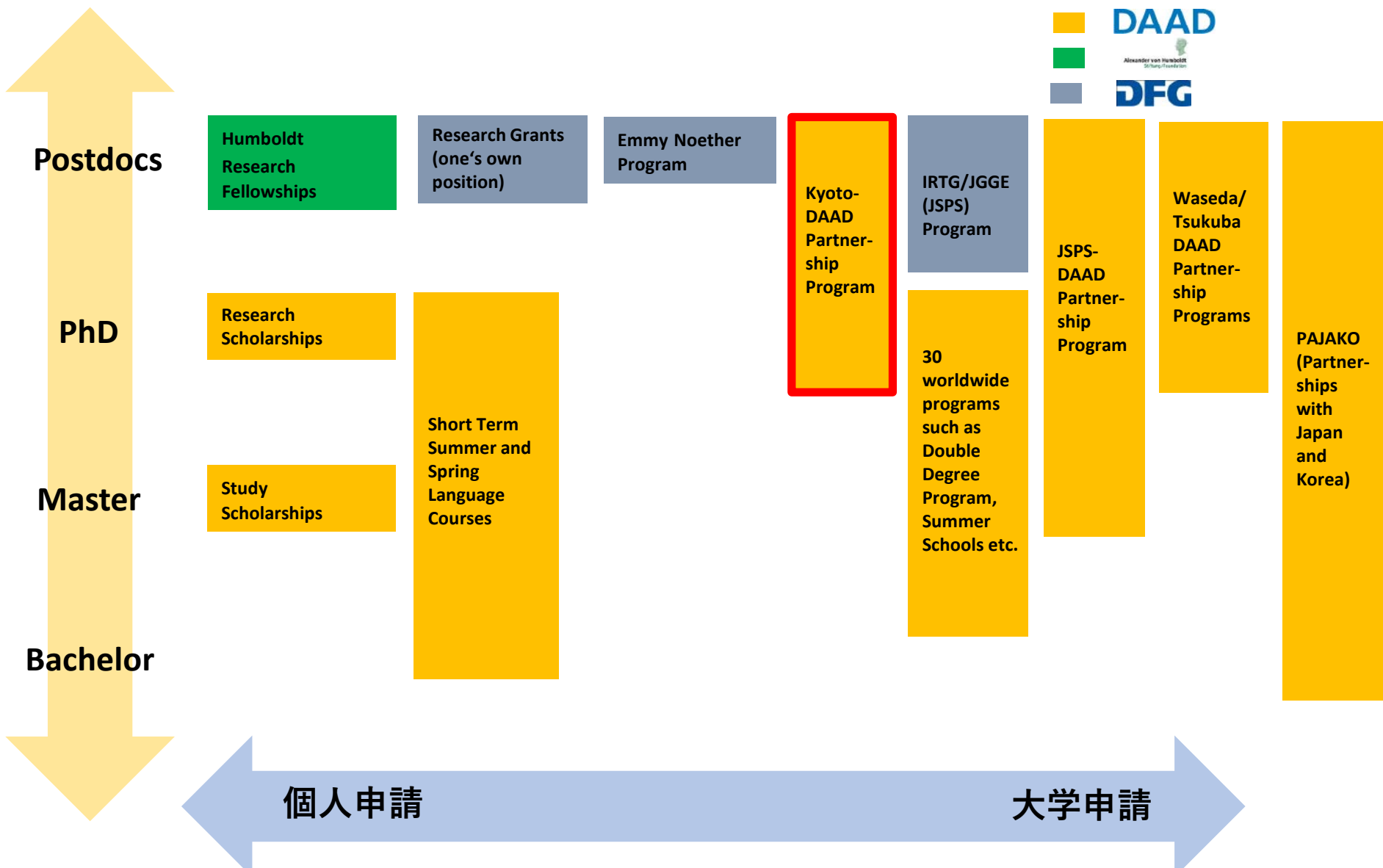
- 優秀な人材に対する奨学金の支給
- 学術協力に関する専門知識
- 国際化のための機構

優秀な人材に対する
奨学金支給

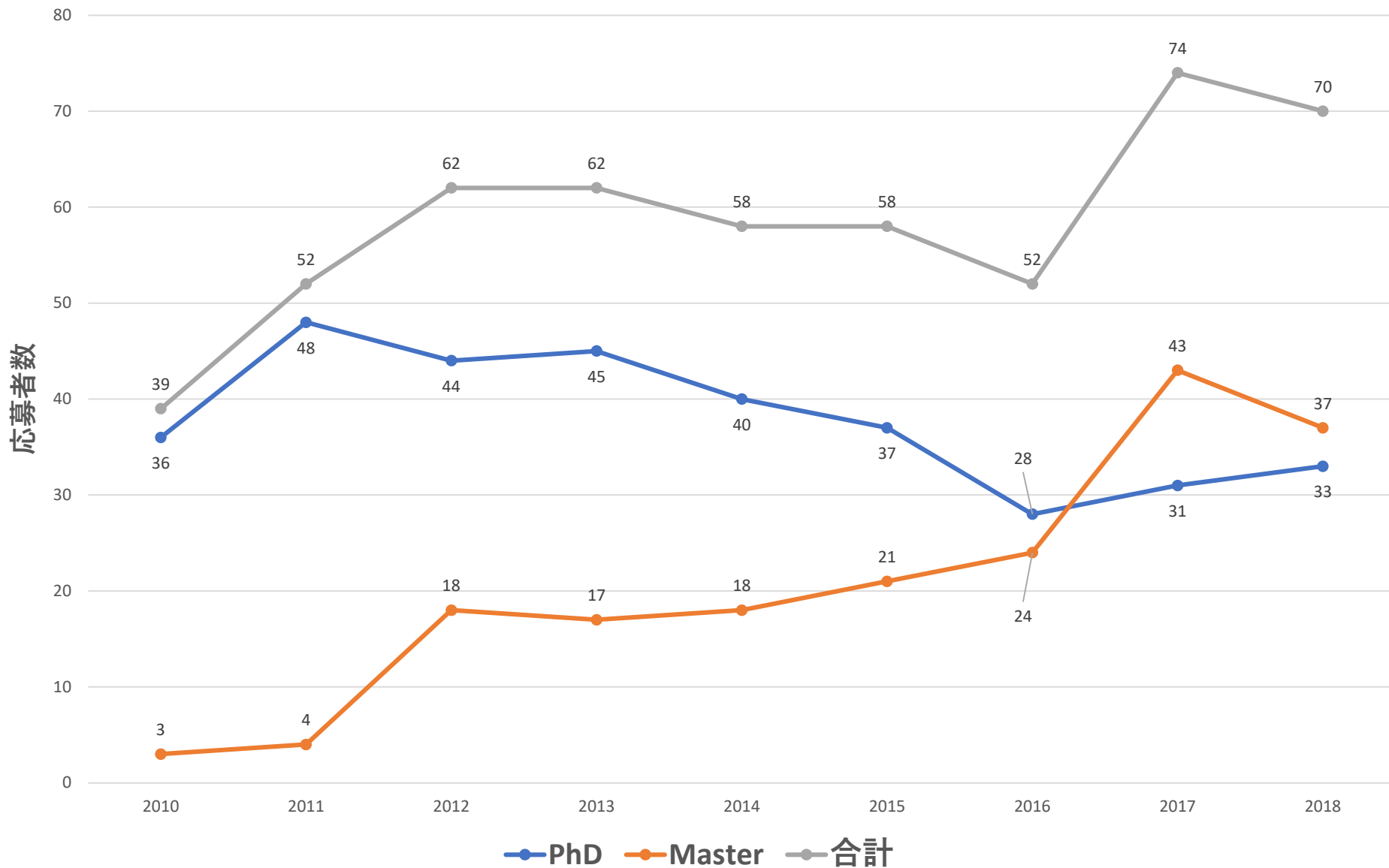
国際化のための機構

学術協力に関する
専門知識

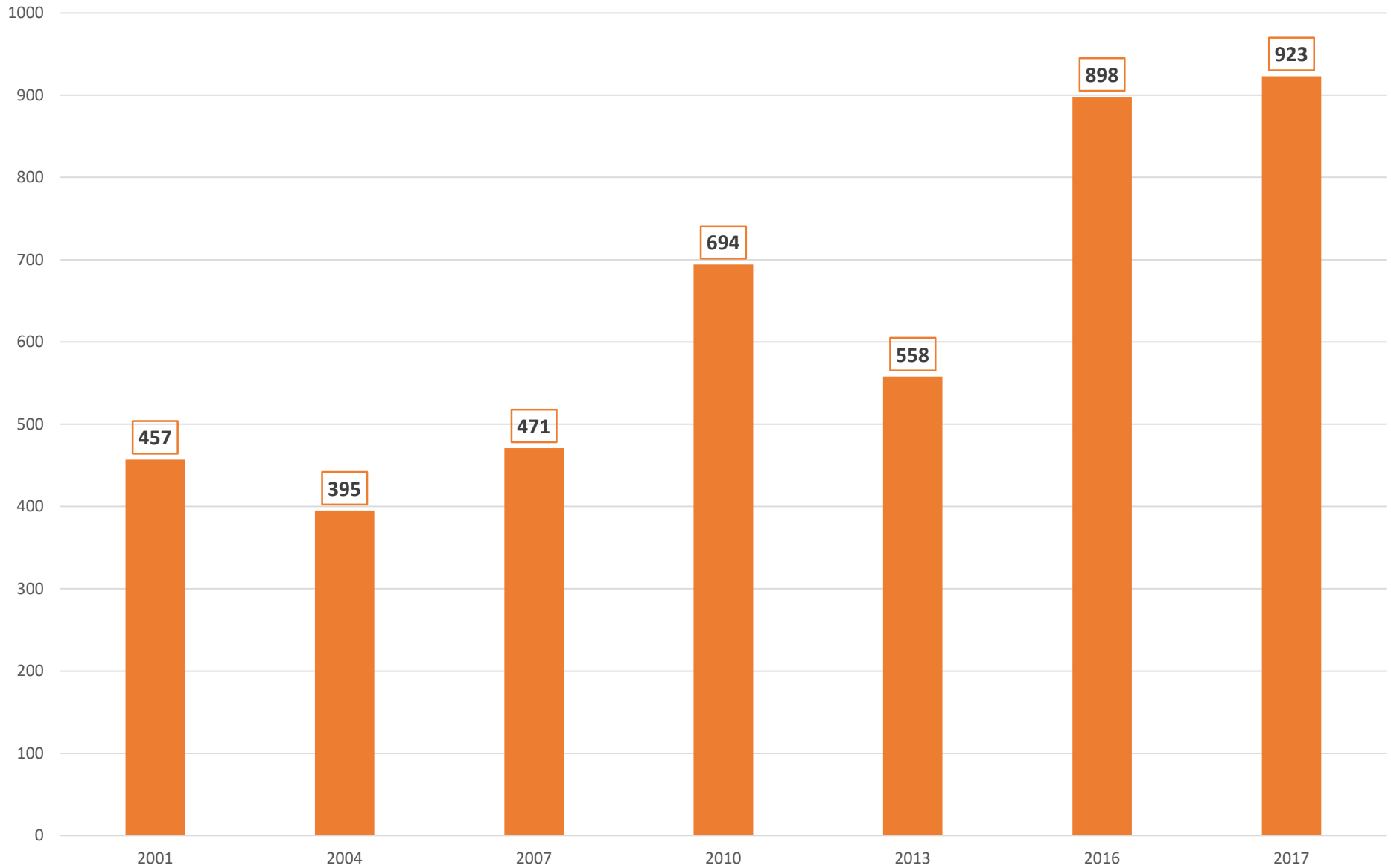
学生・若手研究者へのドイツ側の主な助成金



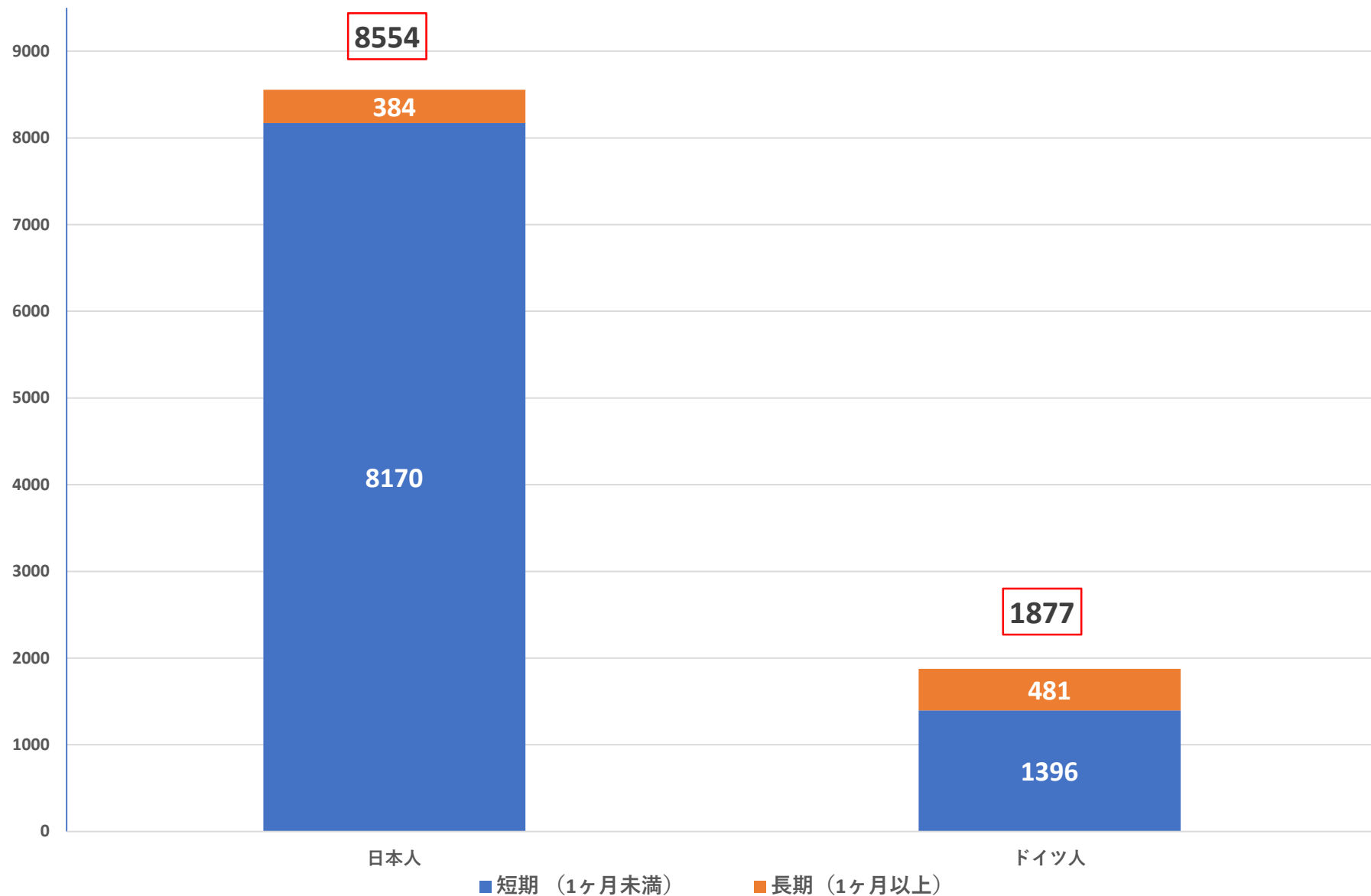
DAAD奨学金応募者の推移（個人応募）



ドイツ側のDAAD奨学金受給者の推移（ドイツ→日本）



日独相互の滞在研究者数と期間 (2015年)

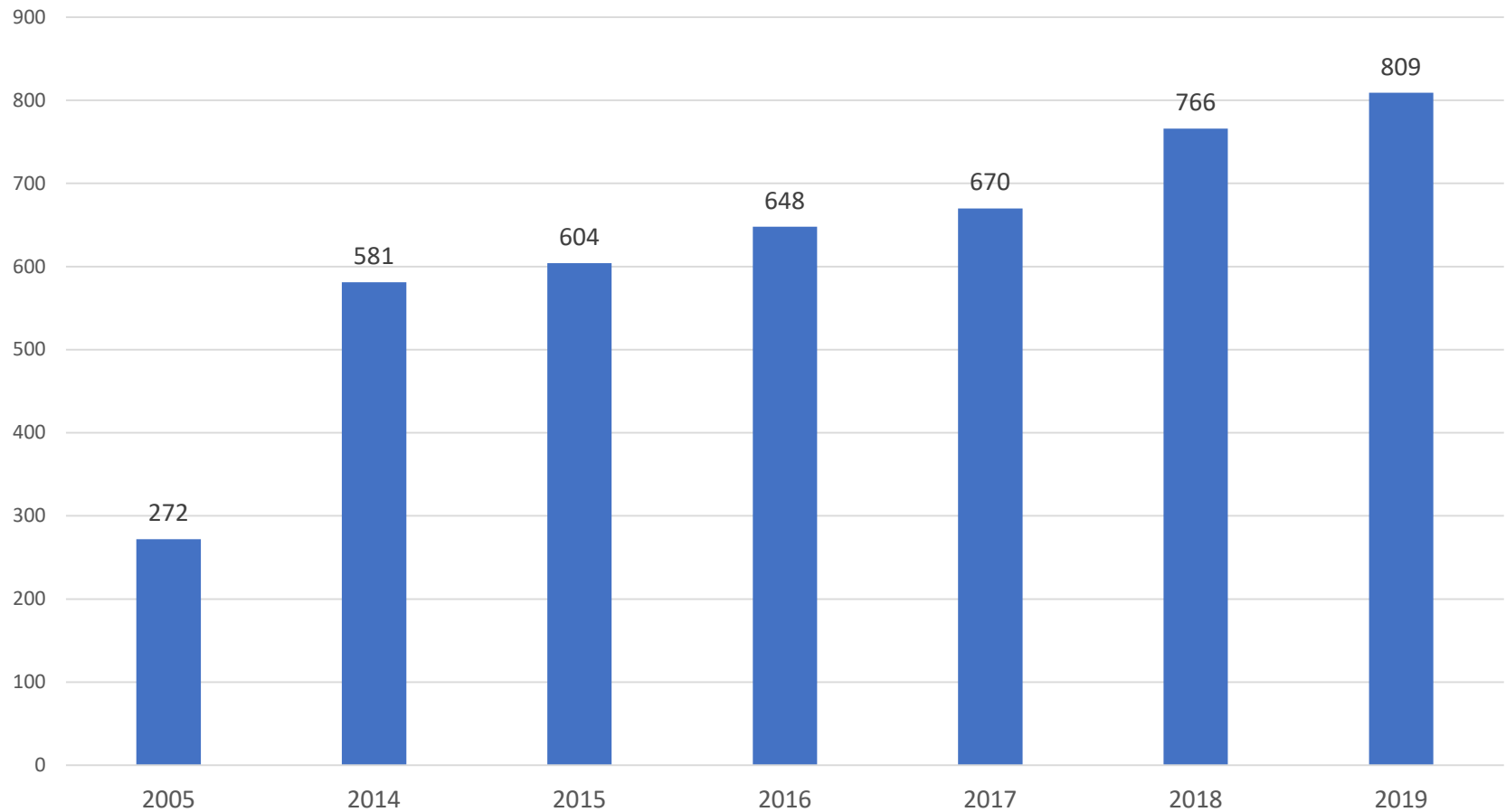


研究先選択に重視する点

	日本人	ドイツ人
キャリアチャンス	83%	86%
優れた研究者がいる環境	86%	85%
研究機関の評判	84%	76%
国際ネットワークの拡張	80%	70%
研究インフラ	71%	46%
生活スタイル/海外での経験	76%	72%

Source: GlobSci-Survey 2011, in:
Wissenschaft Weltoffen 2016, DAAD

● 700以上の大学間提携事業



学生・若手研究者のモビリティ



ドイツ人学生のモビリティ

- 28%の学生が外国への留学経験
- その殆どが西ヨーロッパ（オーストリア、英国、オランダ、スイス etc.）

ご清聴ありがとうございました

Vielen Dank für Ihre Aufmerksamkeit!